

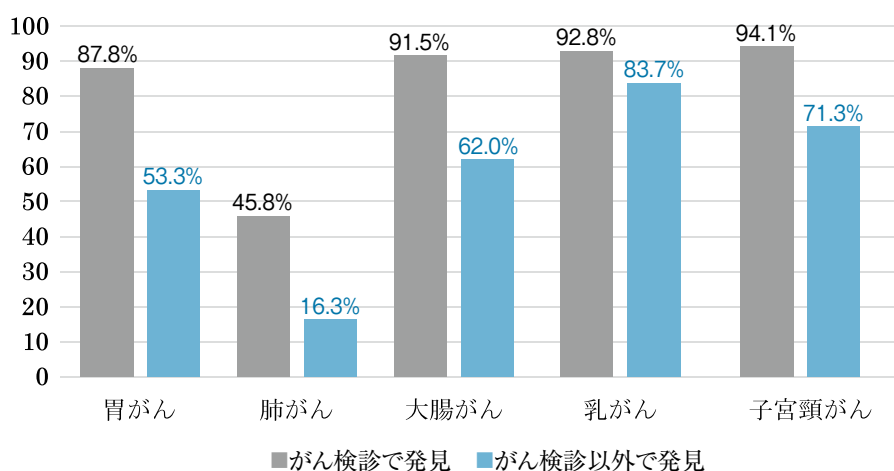
『がん検診のススメ』

早期発見・早期治療があなたの命を守ります

～年に1度、がん検診を受けましょう～

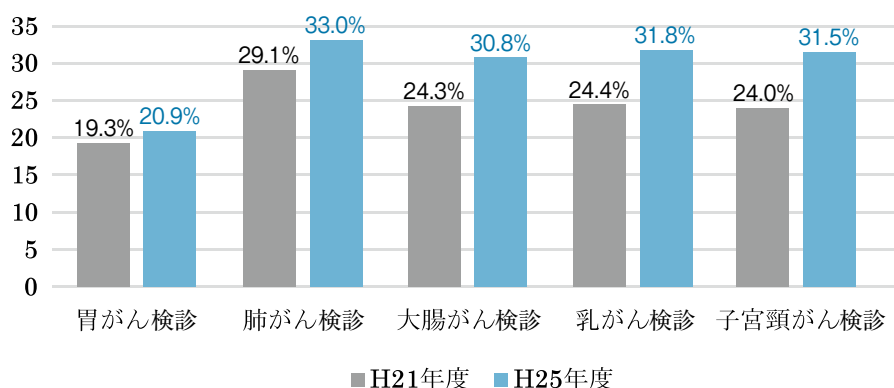
日本人の2人に1人が『がん』にかかり、3人に1人が『がん』で亡くなっています。年間の死亡者数は300万人を超えました。一方で、医療の進歩により、『がん』は早期に発見し治療すれば、治る確率が高くなっています。がん検診を受け、症

《5年相対生存率(部位・発見経緯別)》



※100%に近いほど治療で救えるがんであることを意味します。

《豊岡市のがん検診受診率》



状がないうちにがんを発見し、治療することが大切です。あなたの命を守るために、がん検診を受けましょう。

早期発見・早期治療が命を守るとは？

がんとは診断された場合に、治療でどれくらい命を救えるかを示す指標に『5年相対生存率』があります。検診でがんが発見された人と、それ以外(病院受診時など)で発見された人の5年相対生存率を比較すると、検診で発見された人の方が高くなっています。

がん検診は症状のない人を対象に行うので、がん検診で発見されたがんは、早期のがんであることが多く、早期治療で自身の命を守ることになるのです。

市のがん検診のメリット

その① 市が料金を一部助成！
その② 検診日は電話1本で変更可能！

その③ 一時保育あり！

市では、毎年「すこやか市民健診」で、がん検診を実施しています。加入している健康保険にかかわらず、対象年

《市が実施するがん検診》

部 位	対象：豊岡市民 (年齢は年度末時点)	内 容
胃 が ん	40歳以上	造影剤による胃透視検査
肺 が ん		胸部X線レントゲン撮影
大 腸 が ん		便の潜血反応検査
前立腺がん	50歳以上の男性	血液検査
乳 が ん	40歳以上の女性 (偶数年齢)	40～68歳：視触診・マンモグラフィ検査 70歳以上：マンモグラフィ検査
子宮頸がん	20歳以上の女性	視診・細胞診

齢の豊岡市民であれば、どんなに受けることができます。詳しくは、広報とよおか2月25日号と一緒に配布するチラシをご覧ください。

《問合せ》健康増進課
☎24-11127

「私たちも地域の元気を応援しています！
健康まちづくり指導員座談会を開催しました」



▲(左手前から)都竹茂樹さん、武田富代さん、田中浩二さん、(右手前から)西村充春さん、天野博子さん、森垣 学さん、岸田隆志さん

しての思いを熱く語ってもらいました。

◎天野博子さんの声

「私のやりがい」



▲天野博子さん

自分が体感していることをみんなに伝えることがうれしくて幸せです。充実しています。皆さんと寄り添いながら、共に健康になりたいです。

◎岸田隆志さんの声

「地域の変化」



▲岸田隆志さん

今まで、顔見知り程度でしたが、教室を通して親しく話すようになった感じがします。教室に來なくても教室があることで、地域全体が活気づいたように思います。

都竹茂樹さんから「皆さんのまちを元気にしたいという思いが地域に広まりつつあり

ます。これからも皆さんが人づくり、地域づくりを市民に伝えていただき「感謝と応援の言葉がありました。」



▲都竹茂樹さん

座談会を通して、健康運動教室は全てのまちづくりのものとになっていることが伺えます。防災、健康、福祉など、分野は違いますが、地域という視点では全てつながっています。みんなで地域を守る、活性化することからも、あなたの地域でも健康づくりに取り組んでみませんか？



▲玄さん元気教室の運動指導の様子

☎ 24-11127
《問合せ》健康増進課

介護保険制度が変わります③

「利用者の自己負担割合 Q&A」

所得が一定以上の場合、利用者の介護保険の自己負担が2割になります。

Q 利用者の自己負担が2割になるのは、所得がいくら以上の場合ですか？

A 2割負担となるのは、1号被保険者のみで、次の基準に該当する方は、平成27年8月から2割負担となります(2号被保険者の利用者負担は、1割のままです。65歳に到達した場合は、翌月の1日から2割負担となります)。

【基準】

・合計所得金額(※1)が160万円以上の方(単身で年金収入のみの場合、280万円以上)が基本となります。
(例外)合計所得金額が160万円以上であっても、実質的な所得が280万円に満たないケースや2人以上以上世帯で「年金収入とその他の合計所得金額」の合計が346万円未満の場合は、1割負担になります。

☎ 24-2401
《問合せ》介護保険課

